

異星のバケモノが
いる

この町に



一緒にダンスを
踊らないか？

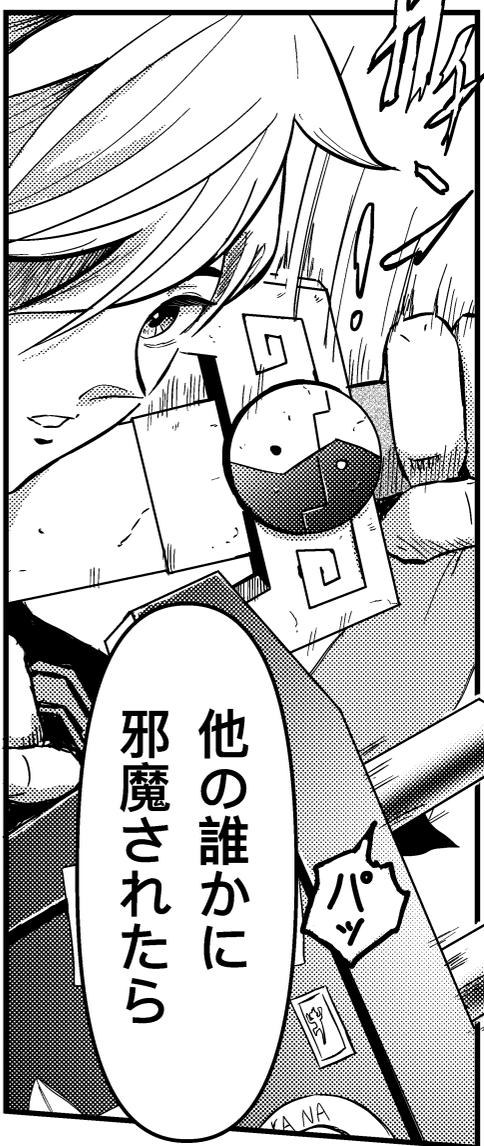
それを狩るのは
僕——

秘密警察バルドの
仕事だ！



やれやれ
今夜の相手はお前か





他の誰かに
邪魔されたら

静かにしろ

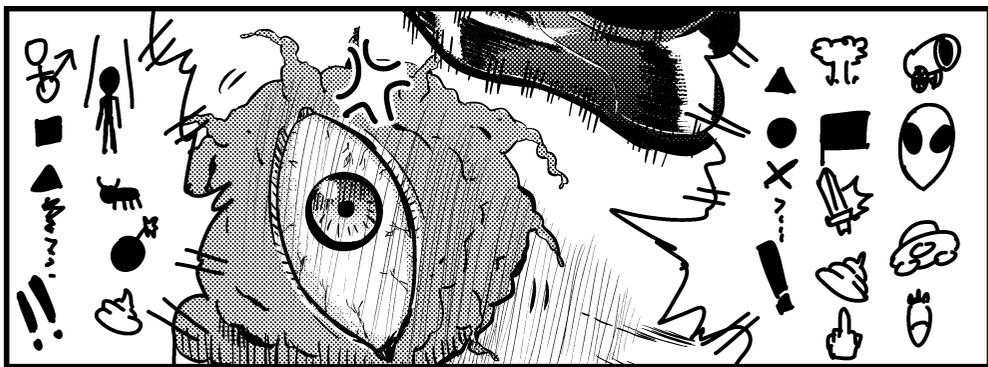
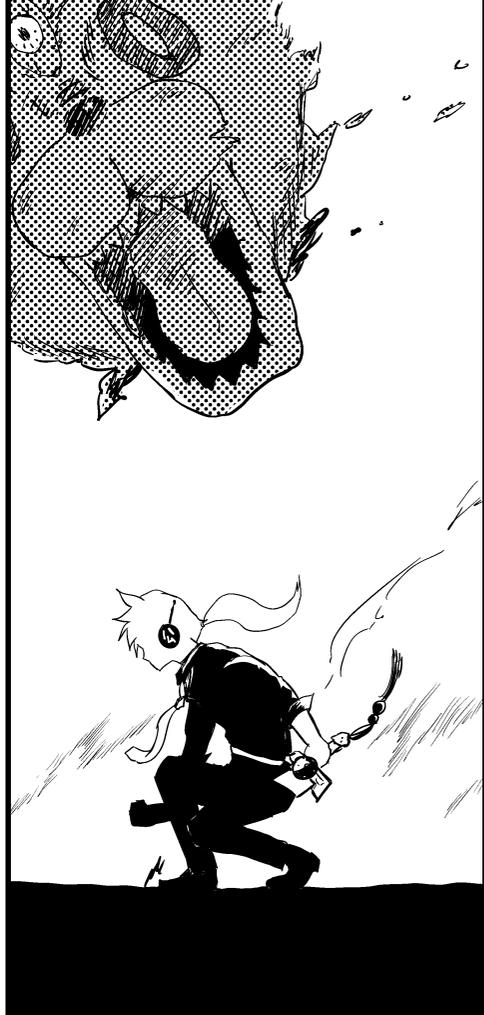


ドン引きだね



今日も

完璧なデュエットが
できたな



あっ
切れちゃったし



ちなみに---



野生の熊が出たって
言いますよ

被害が出る前に
バケモノを排除すること

そしてデータを
収集すること

バレないように

バケモノの存在は
バレたら任務失敗
だからね



うるせ！
お前のバカ悪意が
いっぱい溢れ出てたからな！

僕の仕事は簡単

感知できるぞ
この地球の害虫！

超感度超能力警察



僕は
この町が嫌いだ

田中
夜間外出
禁止
熊出没



中国
南のある町



今日
セーフかなあ



はっ！
ダメダメバルド
朝でも油断するん
じゃない



ほら新ちゃん

これ持って

鬼ばば
108歳

うああああオニババア!!



OH MY GOD!

ゲアゲア



だから
いらないって

そして僕は

新ちゃん

では...



町長どうも...

町長
45歳

うちに来いよ!
一緒に飲もう!



こりゃ新参の公務員さん
じゃねえかい!

元気!?

死ぬ!!

ドカッ!

いやちょっと...

どうだ？一か月経ってもう慣れたかい？

まあ.....

そうだ
僕は今派遣公務員の身分を借りている

こんな田舎に中央から派遣された人がいると

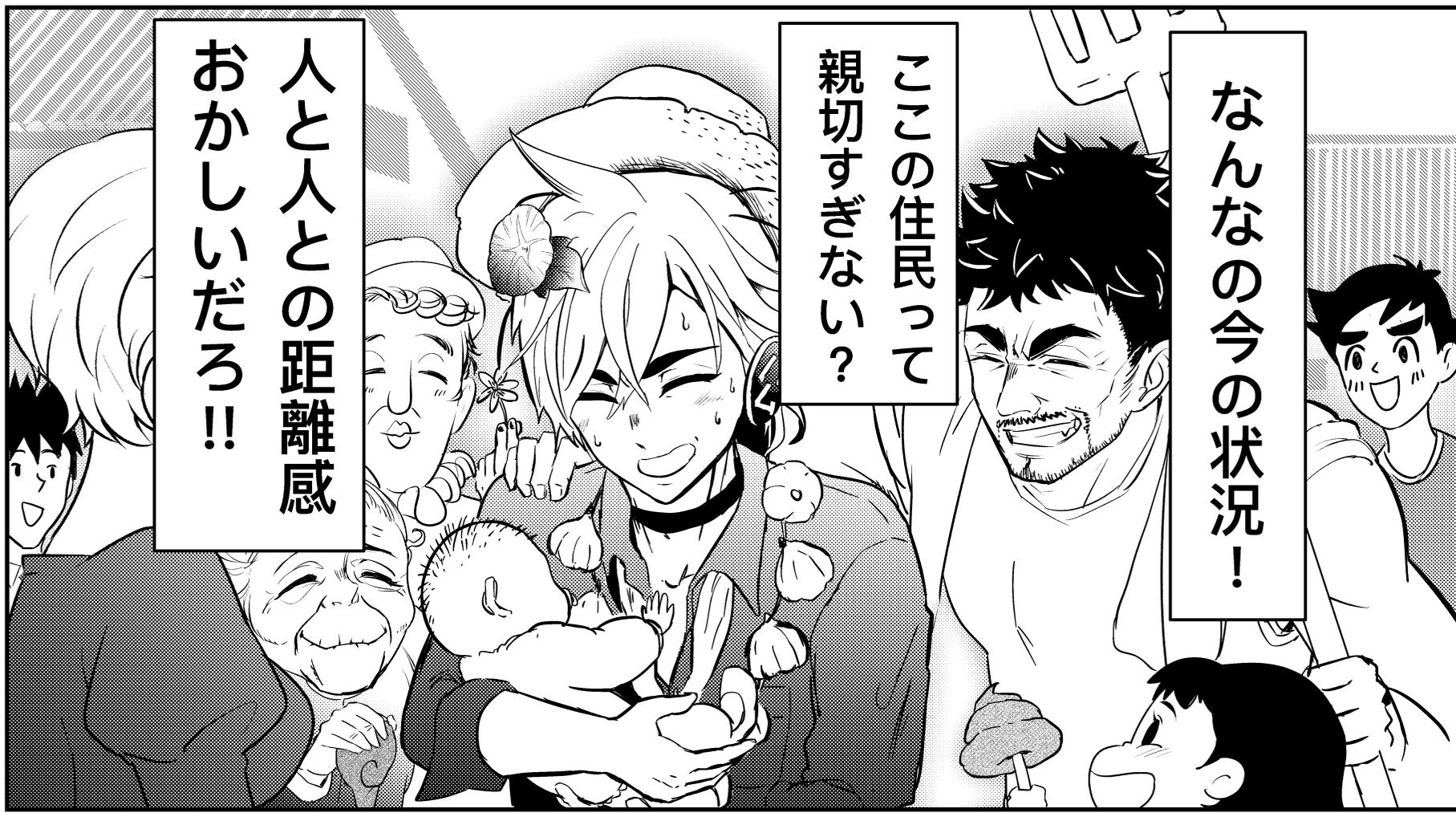
珍しくて大歓迎されるのは予想通りなんだけども.....



なんなの今の状況！

ここの住民って親切すぎない？

人と人との距離感おかしいだろ！！



うちに来て妻の料理おいしいぞ一緒に遊ぼうよ

ねねバルドさん





本当に
恥ずかしくり屋だな

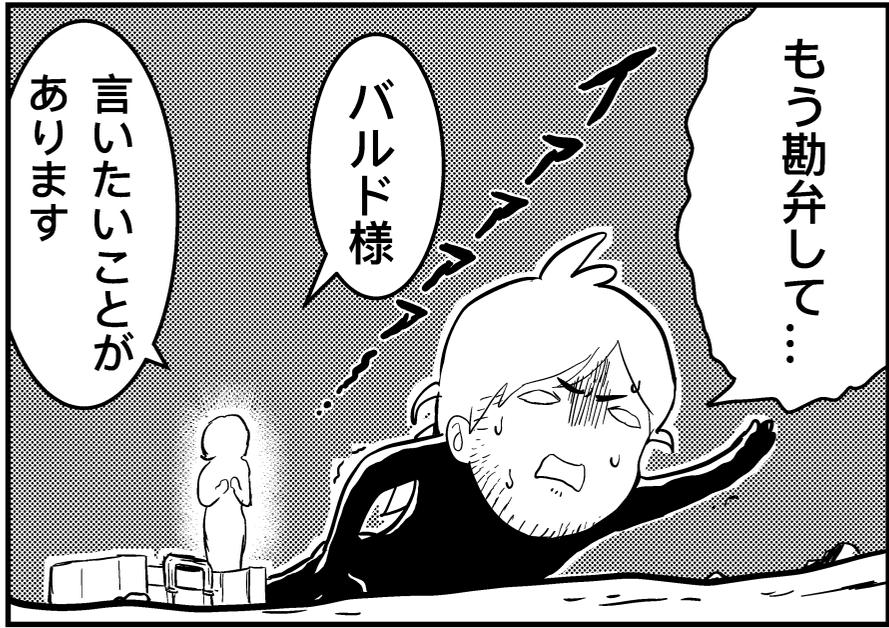


ごめんなさい！
仕事があるから！

失礼します！



この声……



もう勘弁して……

バルド様

言いたいことが
あります



もう大丈夫かな
こんなの
めっちゃ苦手で

バルド様！



あの……
言いたいこと……

ちょっと待って
この雰囲気
まさか……

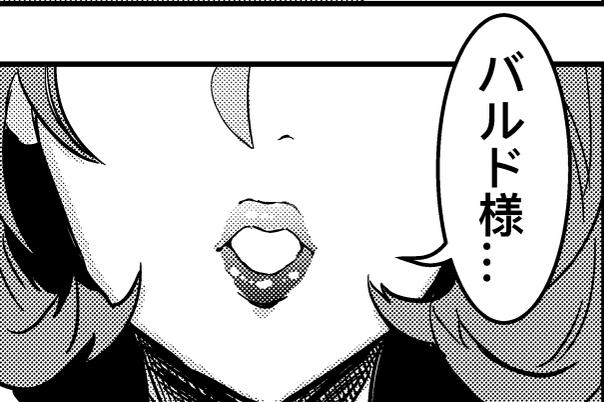
もも
もも



この子確か……
ハナちゃんと呼ばれてる子だ

あまり話したことはないけど
結構美人だから
印象残ってたな

ハナ
15歳



バルド様……



ご両親泣くぞ

もうバルド様
しかいません！

告白!?
はやっ!
せめてデートから
誘ってくれよ!



これからも
よろしく
お願いします!



ここではっきり
伝えないと……!!

その気持ちに
嬉しいけど

無理です
ごめん…



クソッ!!

だからこんな田舎って
嫌いなんだよ!!

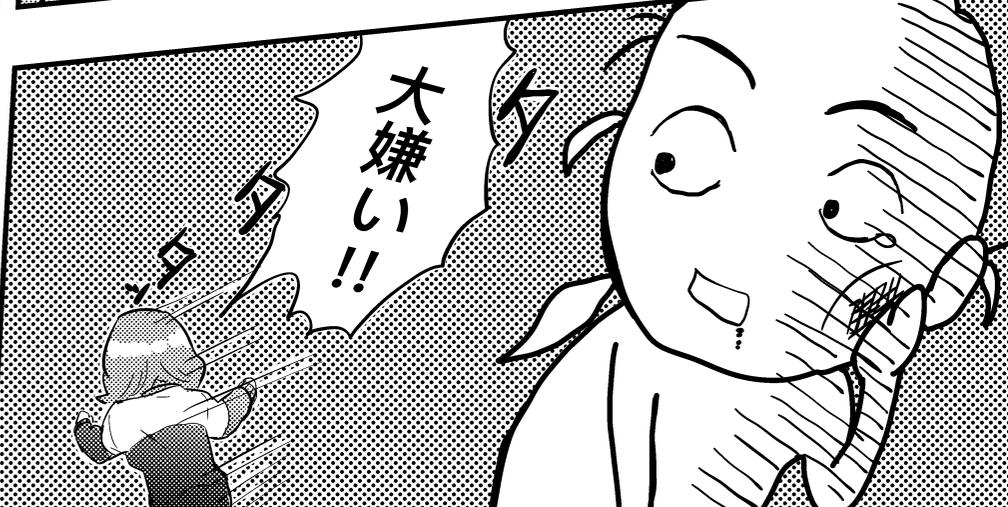
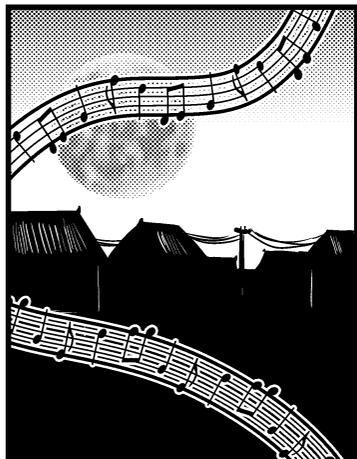


おいおいおい
なんなんだよ!

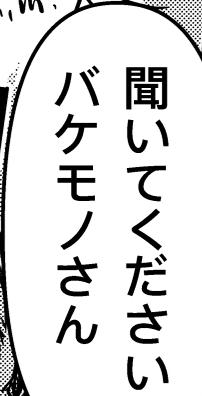
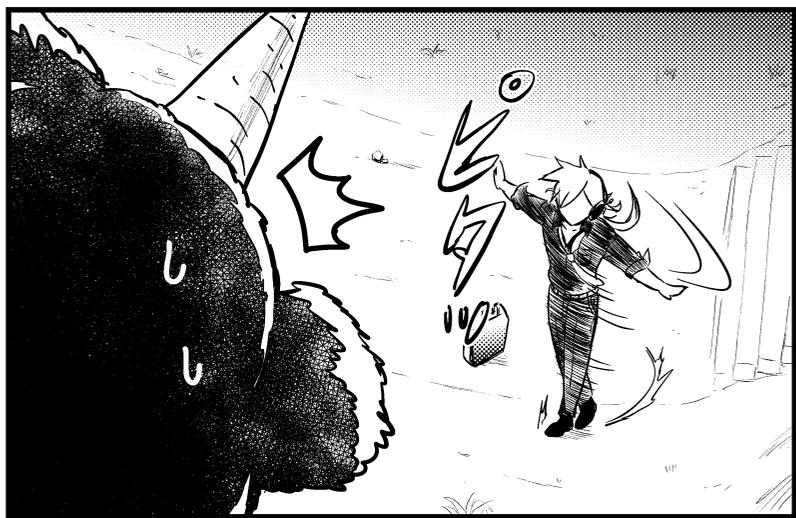
勝手に告白してきた
のはそっちだろっ!



嘘つけ!!
ドカ
なんで!?



大嫌い!!



肉親もないし

友達もない

お前たちを
狩るのは

唯一の安らぎです

知ってる？
なぜ僕がこんな仕事を
任せられたのか？

バケモノ殺しの僕は

超能力者だからなあ!!

それは…

お前らの殺意を一足先に
気づける

お前らの存在をすぐ
消し去る



こんな僕は

もう1匹のバケモノだと
思いませんか？



二十年いえ
三十年間ずっと
探してたのう

ついに!!

…そうね



そっだ

僕は……

おめでとつございます
大将!

よかったです!



まさか戦乱の国の
戦争孤児に

超能力者がいる
なんて!

バルド
10才



異常人類研究所



副作用があるのう

それにしても



素晴らしいのう！
この「超感知」という
能力！

「人狼」をすぐに見つけた
ゲーム始まったばかりのに



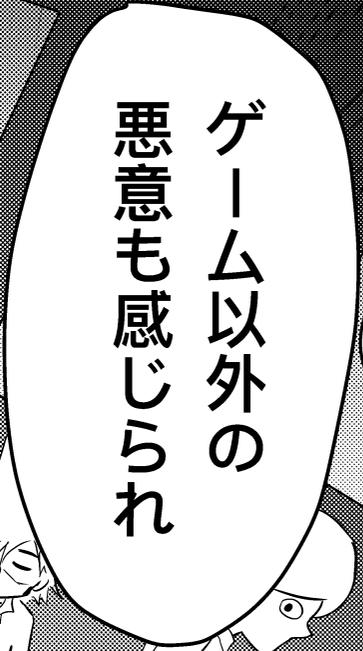
能力の調整の
可能性は？

コスパ悪いなあ
現在の軍資金は
厳しくて……

こりゃ国の戦力に
なれないのう



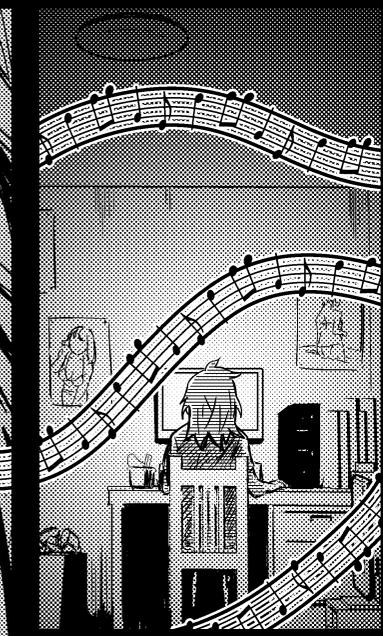
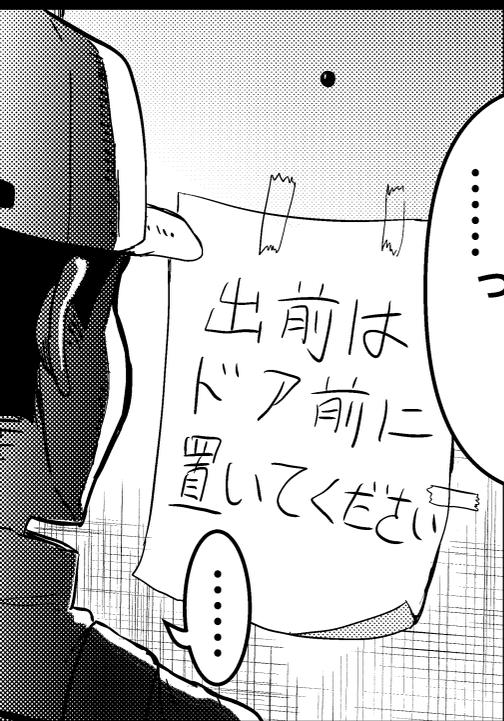
もうメンブレに
なっちゃった



ゲーム以外の
悪意も感じられ

牛糞
たいし

花け物





バルド

引きこもり生活が
終わり！

パタ

カチャッ



今日から君は

秘密警察に任命された！

トップシークレット任務に就き

死ぬまで国の犬のように働け！

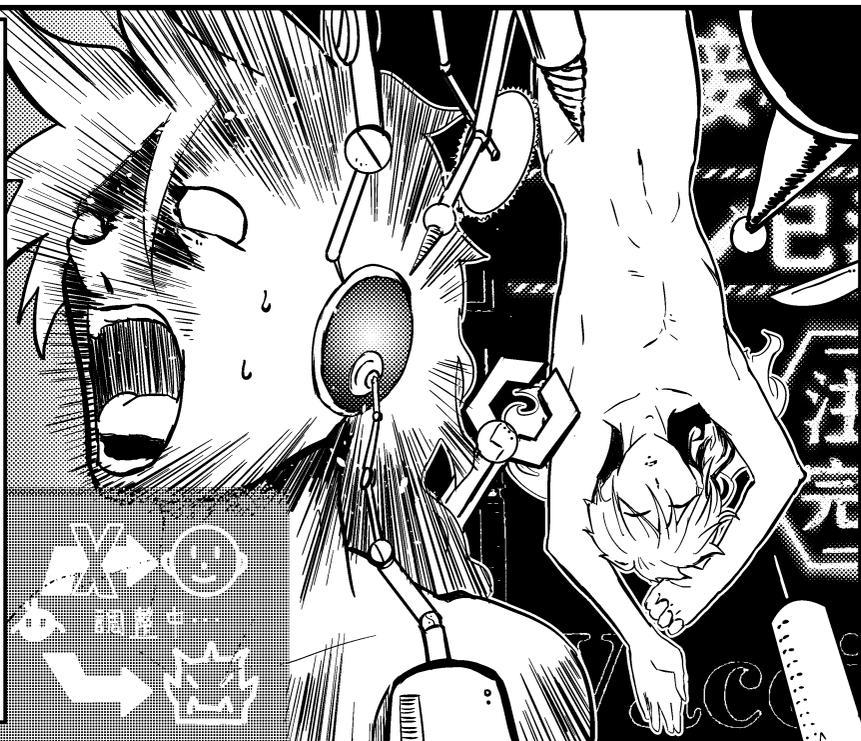
君の価値
見せてくれ！！

勘違いじゃない

僕は期待
されてる

だから
その期待に応える為に
何でもしてやる

こんな僕でも
役に立つのなら
どんなことでも我慢する



たとえこんな
ウザい町で暮らす
ことになっても

今はバケモノ対応モード...

超感知能力制限中...

僕は絶対
仕事を
完遂します！

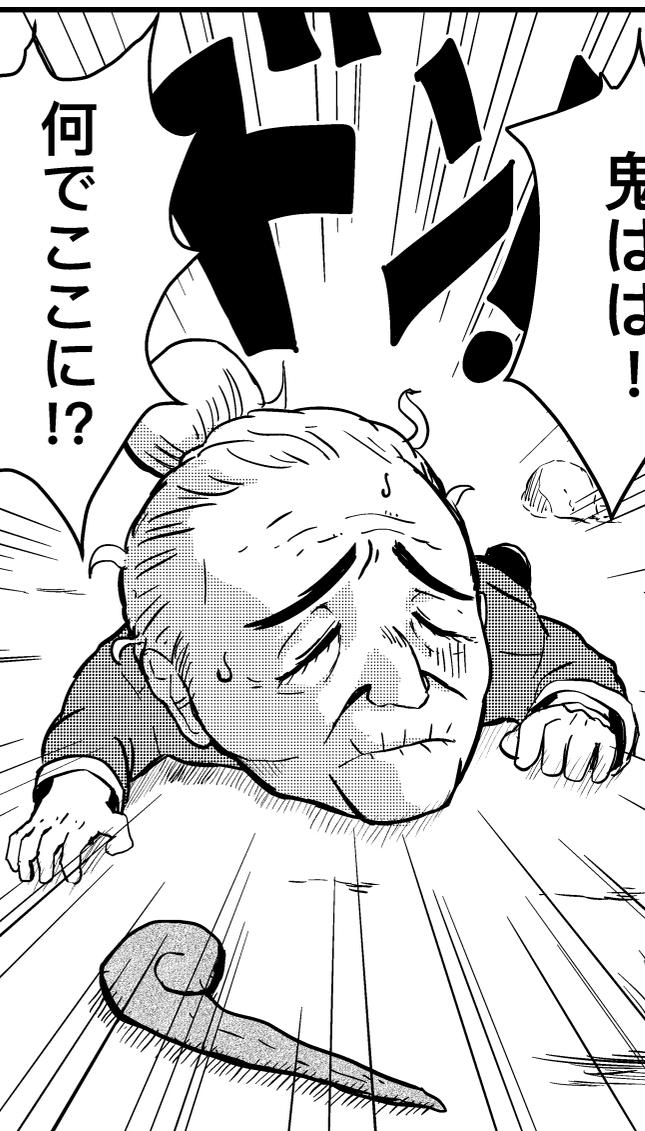
だから
一人でいい...
誰にも邪魔
させない...

まずい！

思い出しに浸っちゃって
周りの警戒が緩んだ！

鬼ばば！

何でバケモノ！？





ちょっと応急手当を...

外傷はないらしい



夜間の外出禁止令が
出されたのに.....

最近獣多い

わかった





もっと一匹!?

こりゃ
初めてだぞ



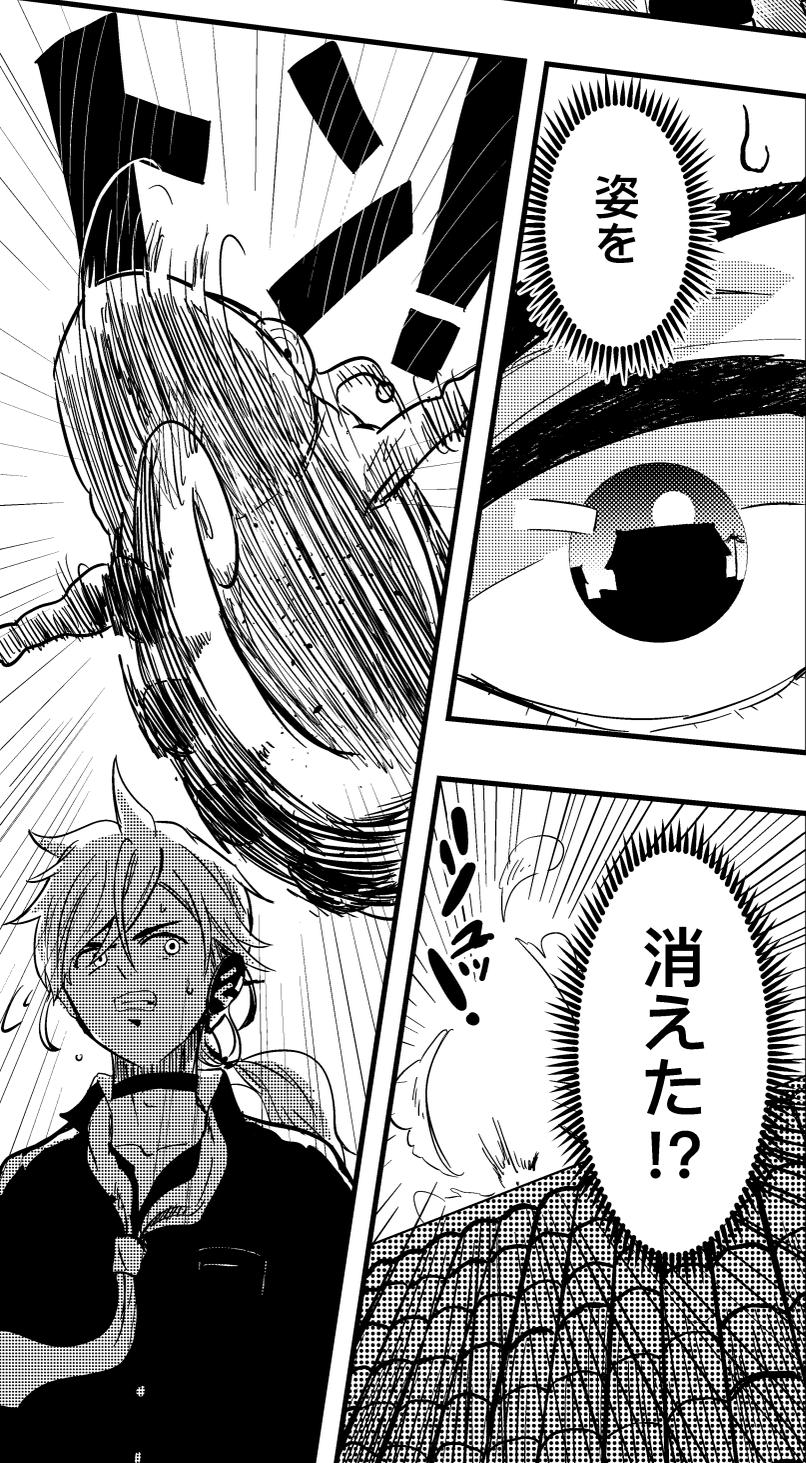
なぜコイツの存在
感知できなかったの

まさか



強っ!

どうことだ!?



姿を

消えた!?



ニュータイプ
新型なのか!?



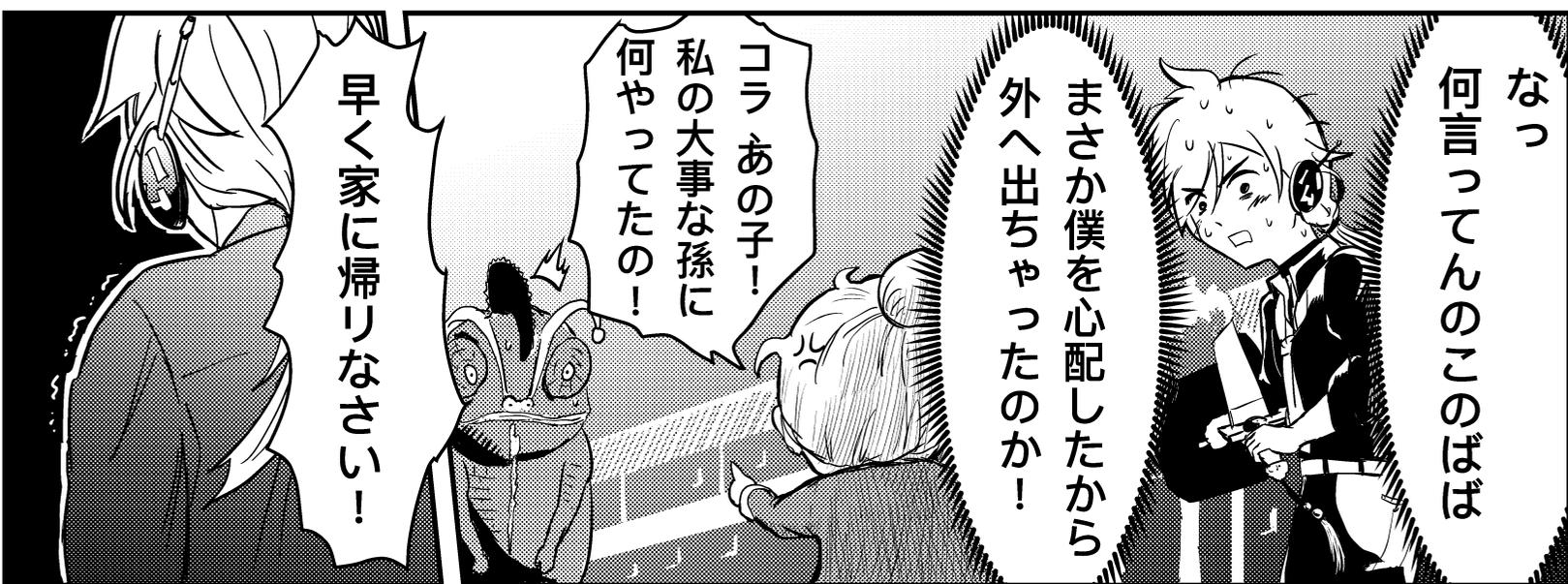


夜に外へ出ちゃダメ！

外危ないよ！

怖い獣出るらしいよ！

ばちゃん心配だわ！！



なっ
何言ってるんのこのばば

まさか僕を心配したから
外へ出ちゃったのか！

コラあの子！
私の大事な孫に
何やってたの！

早く家に帰りなさい！



他の誰かに
言っちゃったか？

つつか
いつから見られてた？



……い
かされてんの
ばばあ！

これで全部
僕のせいじゃねえのかよ！



まじっ……!!

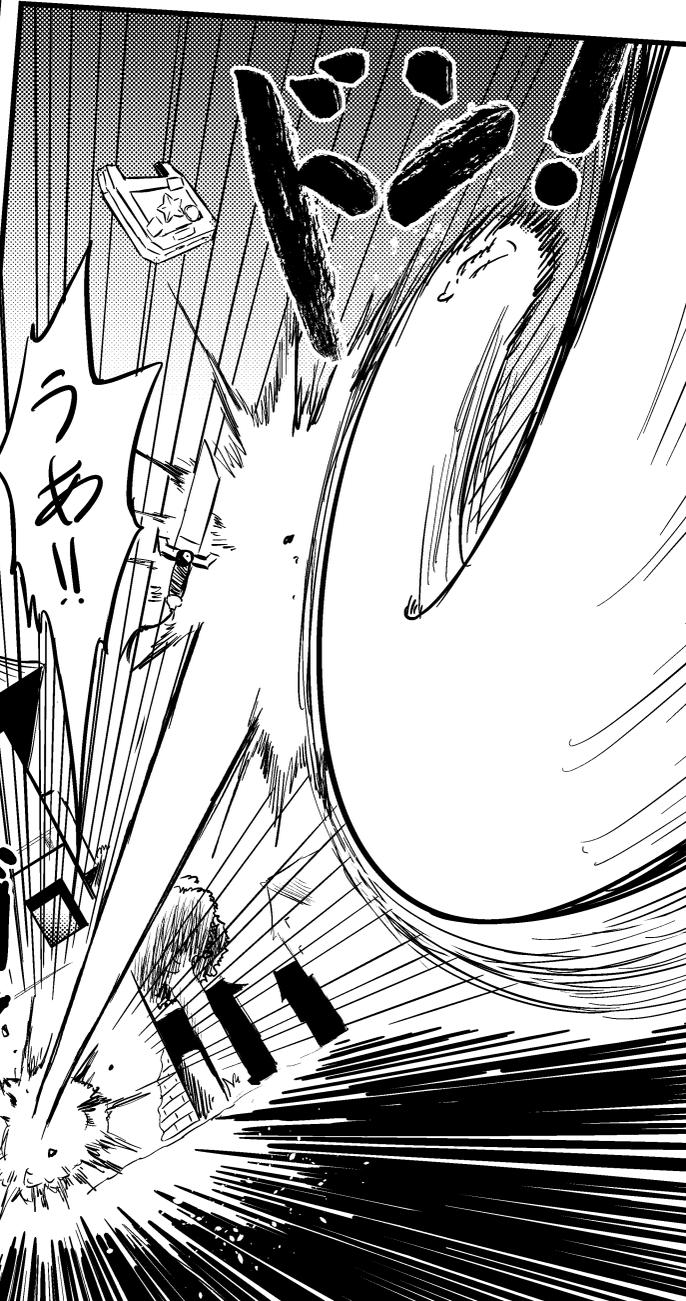
色々あり過ぎて
思考が追いつかない!!



君の価値
見せてくれ!!



バケモノに
やられた

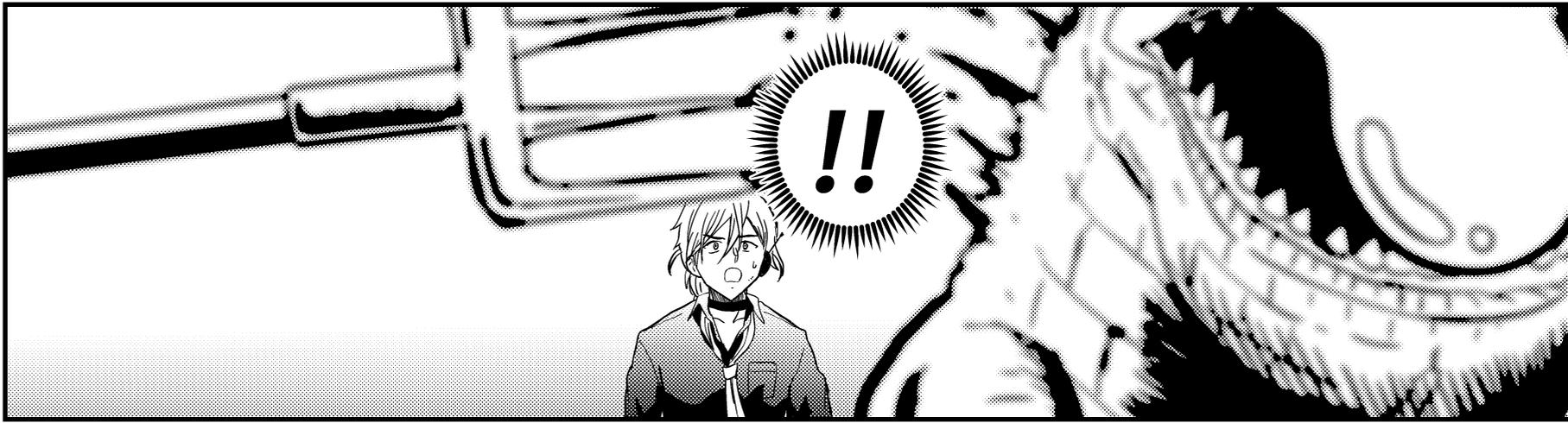


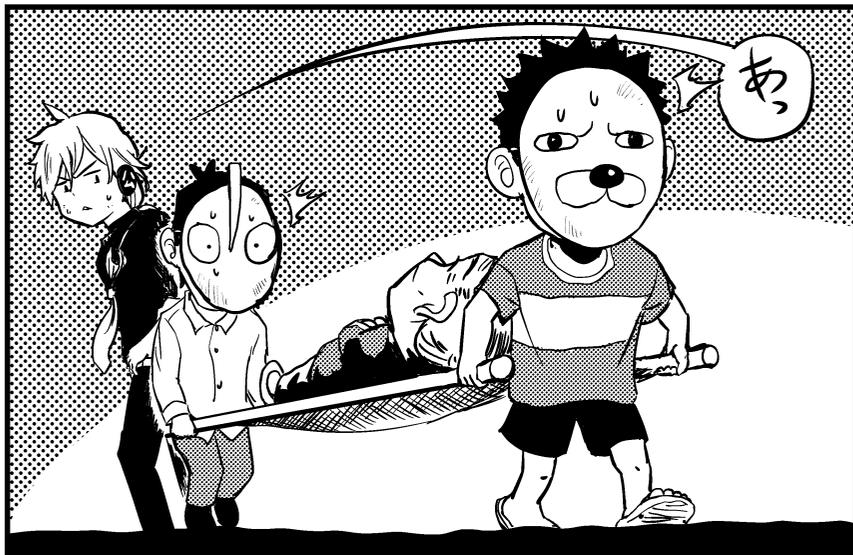
うわ!!



任務……
完遂しなきゃ……

カッ!!





今やっているのは
熊を撃退することだ!!

そうです!
バルド様の夜の仕事なんて
全然知りません!

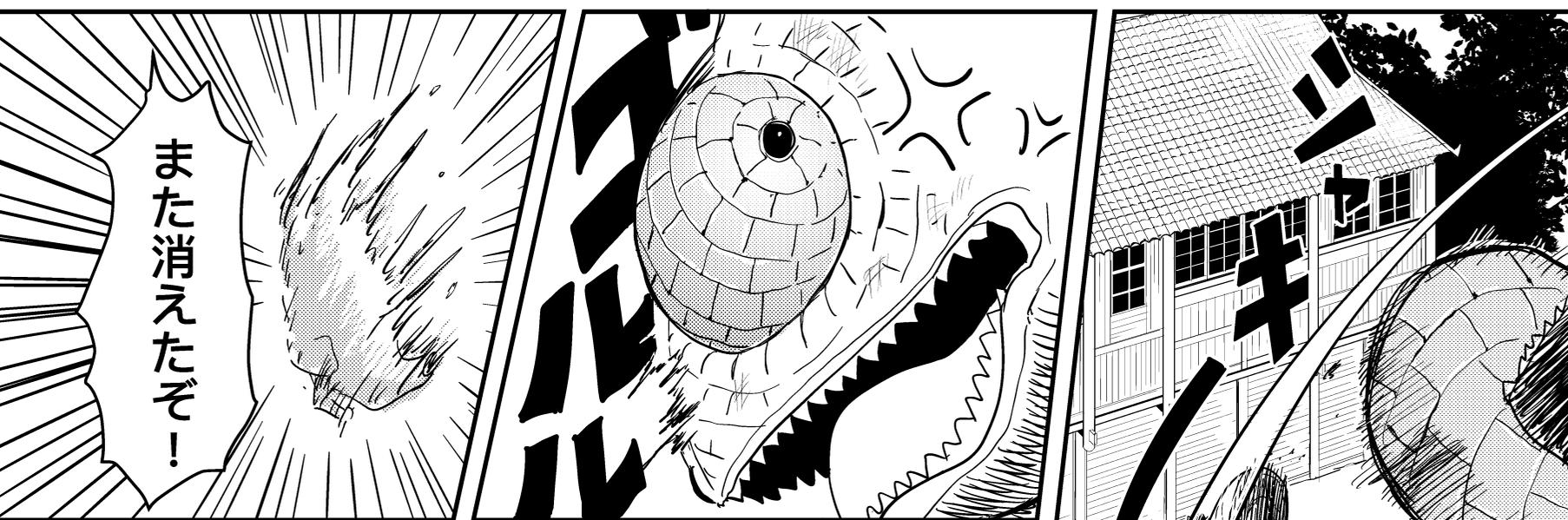
毎晩戦っていたことなんて
知らないぞ!!

…それが
見守られるのは

僕だった

この町の人って

本当に勝手なやつらだな



見つけた!!

鼓楼ころうにいる!!

おいおいおい
そんなところから
攻撃を発動したら...

今回まぎぞ!!

来た!!

みんな!
逃げろ!

どこへ逃げるんだよ!
どっちか攻撃されるのが
全然見えねえじゃん!

今回のやつ
ヤバいぞ!!

うああああ
俺死にたくないや!

バルドさん!
逃げるううう!

君なら
逃げられるはずだ!

バルドさんー!!!

アイツ!
また自分の身を
潜めるつもりか!

巨大化!!

ここまでだか
クソ!

そう!
俺達をほっといけ!!

僕はずっと
逃げていた

人間とは
裏表のある生き物だから

傷つきたくない代わりに

他人から離れていた

お兄ちゃん大好き！

一人で遊び

一人で話し

一人で踊り

こんなの
実は

寂しかった

誰か声をかけてほしい

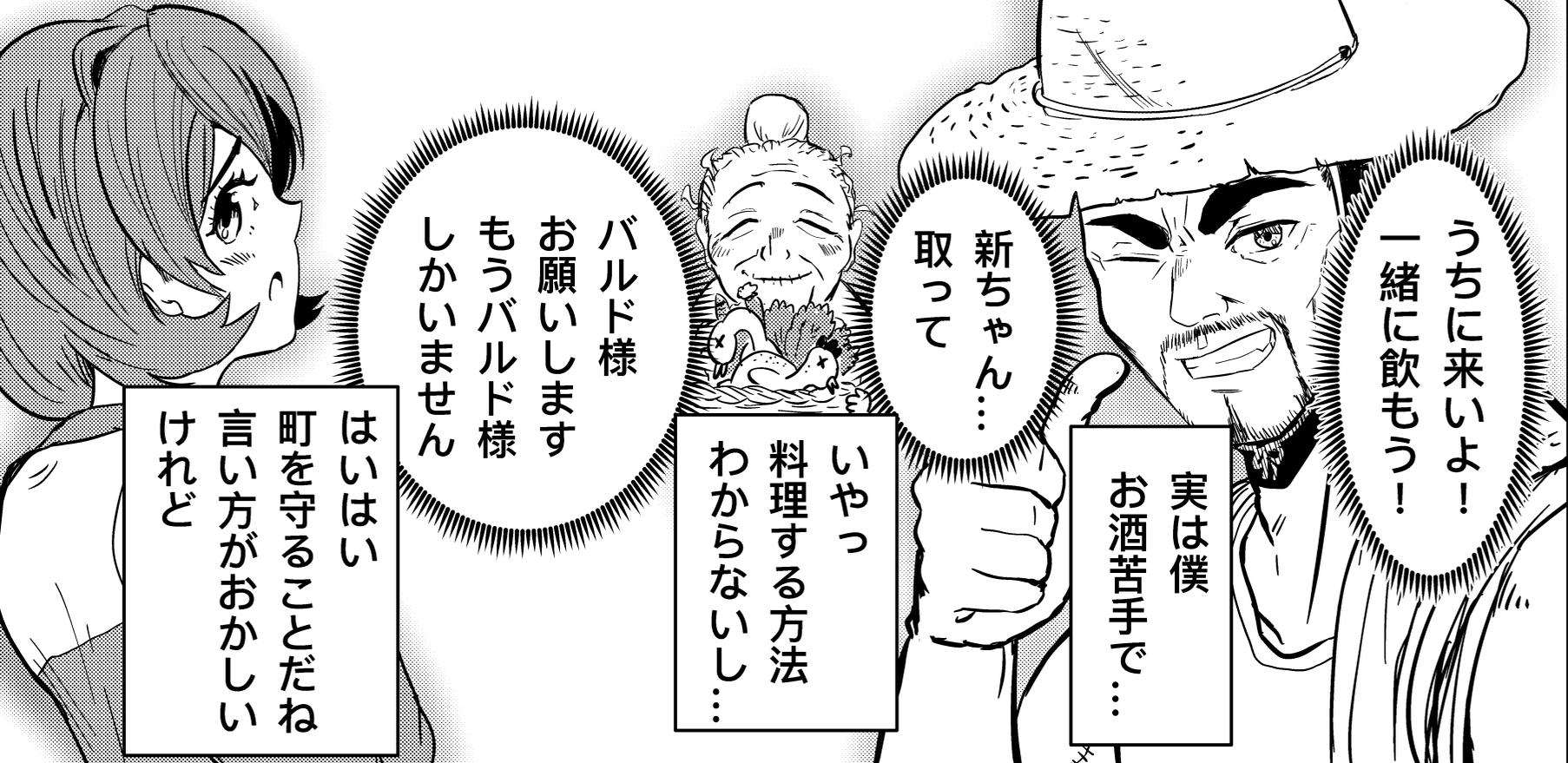
僕の側にいてほしい

人との繋がりがほしい

そう思ったけど……

こりゃ
新参の公務員さん
じゃねえかい





うちに来いよ！
一緒に飲もう！

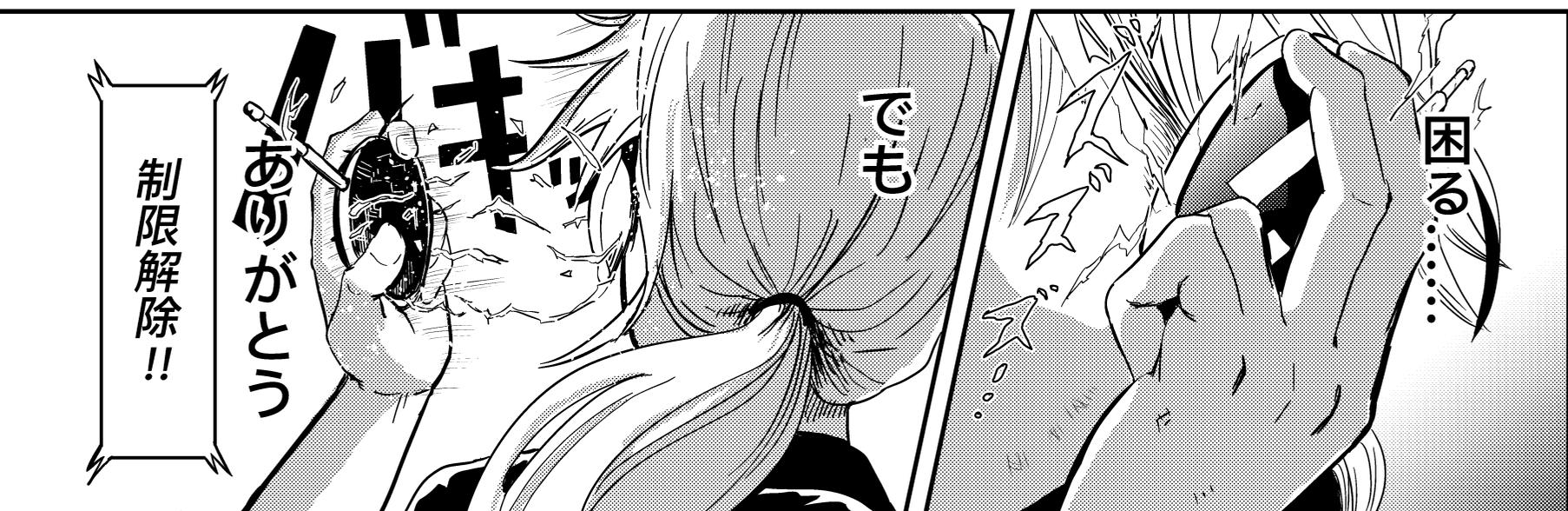
新ちゃん…
取って

実は僕
お酒苦手で…

いやっ
料理する方法
わからないし…

バルド様
お願いします
もうバルド様
しかいません

はいはい
町を守ることだね
言い方がおかしい
けれど



困る…

でも

ありがとう

制限解除!!



もう逃げない

「感知力」最大出力!!

今ここに
今ここに
今ここに

さあ

最高のダンスしよぜ

超感知



W
A
L
T
S
!!



感じている

みんなの気持ちを

眩しい町だな